

神奈川県立金沢支援学校 学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立金沢支援学校 第2回学校運営協議会・学校評価部会		
開催日時	令和6年10月30日(水)		
開催場所	金沢支援学校 会議室		
(役職名) 出席者	令和6年度金沢支援学校 学校運営協議会委員10名(本校校長を含む) 令和6年度金沢支援学校 学校運営協議会事務局教職員9名		
次回開催予定日	令和7年2月12日(水) 予定		
問い合わせ先	金沢支援学校 副校長 川島 結子 電話 045-770-0456 Fax 045-775-4121		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議(会議)経過	<p>内容：事務局より、令和6年度の学校目標の中間評価について報告を行い、質疑において委員の方から質問、御意見をいただきました。</p> <p>1 学校目標 中間評価報告</p> <p>2 学校設置部会 中間報告</p>		
会議資料	<p>資料1 令和6年度学校目標「中間評価」～各部門・学部・グループより～</p> <p>資料2 第1回切れ目ない支援部会 報告</p> <p>資料3 第1回余暇支援部会 報告</p>		
議事録	<p>【ご質問・ご意見】</p> <p>(中間評価について)</p> <p>(A委員) 報告を聞いて、企業として自分が協力できることを考えてみた。①児童・生徒や保護者の会社見学。会社の食堂も利用できる。②教員との懇談。③教員の実習研修の受け入れ。④「企業と語ろう」のミニ版。⑤現場実習の相談。是非学校で検討してほしい。</p> <p>(支援連携GL) 若い教員が多く、進路を知らない、送り出したことのない者もいる。進路担当といろいろな研修等の取組を検討していきたい。</p> <p>(B委員) 本校は令和2年度に統合し、電子黒板など大規模に設置している。活用について積み重ねてきたノウハウがあるので、研修講師なども含めて是非聞いてほしい。</p> <p>(C委員) 車椅子引上げ訓練について具体的に教えてほしい。</p> <p>(総務GL) 夏休みに、地域の方、保護者の方にも参加してもらい、消防の方にも来てもらって指導を受けた。津波のリスクがある地域なので、2階に避難するために車椅子を上げる訓練。児童生徒がいる9月の避難訓練で、実際に引き上げた。</p> <p>(D委員) 本大学の近くにある子どもホスピスも、海拔が低く、2階に避難すると聞いた。</p> <p>(E委員) 第1回でスクールバスのベルトの形態を見直す取組を聞いて、本施</p>		

設でもスクールバスのベルトのアセスメントをして、必要か不要かを見極めて、普通のシートベルトにつなげた。連携支援Gの報告の中で、金沢区の支援級の担任の先生たちの研修会の話があったが、他区での取組状況を知りたい。

(支援連携GL) 今年の夏に、金沢区の区研の一つのやり方として本校に来てもらって本校の教員と直接やり取りしてもらおう、初めての取組であり、他区ではまだ実施していないが、礪子区の区研に出たりそれ以外の地区も区研や巡回相談などでもつながっている。

(D委員) 特別支援学校での研修という意味では、進路の研修も望まれているのではないかと。進路がどうなるのか、知りたいという話を聞く。

(A委員) 中学校の見学を受けると、働くイメージができたという声を聞く。

(F委員) 小学校の支援級から中学校の一般級希望される方が多い。入った後、支援級に戻ることもある。進路として「高校に行きたい。」という理由から、中学で普通級を希望することが多い。進路のことが保護者はすごく心配。高校段階の先の進路について今度小学校に研修に行く。情報は小学校の保護者も求めている。将来自立できるのか、将来就労できるのか、小学校でもその先のことを考えている。

(D委員) それぞれのグループ、学部が良く取り組んでいる。学習指導要領を大事にしている、大事にしながらも身につけたい力を整理しているのは素晴らしいと思う。地域に出る、ことに取り組んでいることもよい。小学部中学部高等部それぞれの目標の在り方があると思うので、それを自覚してほしい。小学部は保護者の期待もあるし、ものすごく吸収するし変化する、高等部は進路を目指していく。中学部は見方によっては自由、大胆なことに是非取り組んでほしい。

(切れ目ない支援部会について)

(A委員) 卒業生が集まるイベントはないのか。

(支援連携GL) ない。

(A委員) やっている学校は多いと思う。

(余暇支援部会について)

(F委員) 部活の交流だったり、児童・生徒同士の交流、展示の交流もある。卒業生も金沢支援にいるので何かやっていきたい。

(A委員) わが社の食堂前に展示もできる。

会長あいさつ

(会長より) 様々な良い意見をもらった。これらを踏まえて、各学部・グループでどんどん進めていってほしい。

以上